MASPRO

屋内用 CSブースター

取扱説明書

CS BOOSTER

伝送周波数帯域
538～2602MHz

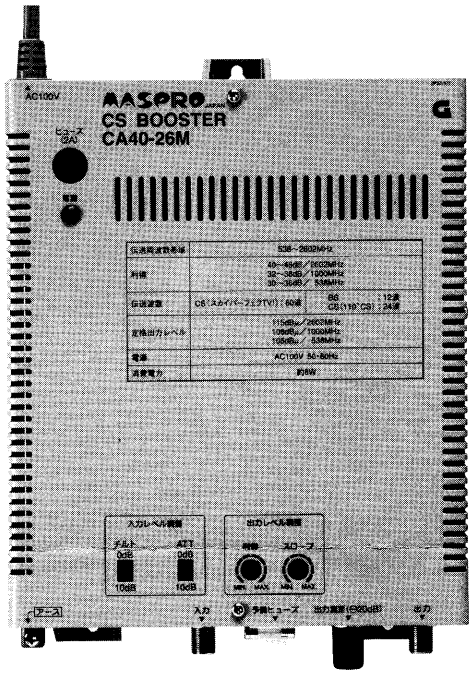
CA40-26M

AC100V 方式

スカイパーフェクTV! 共同受信用

2600MHz 対応

スカイパーフェクTV! 全チャンネル1条配線システム「2600Mシステム」に使用する，広帯域ブースターです。



2600M システム

ビル・マンションなどの共同受信システムで，スカイパーフェクTV!のすべてのチャンネルを，1本のケーブルで伝送できる，スカイパーフェクTV!全チャンネル1条配線システムです。

DIGITAL ディジタル放送対応

このマークは各種のディジタル放送を，より高画質で見るために，妨害電波の影響を受けにくい，高いシールド性能を備えた機器にマスプロ電工が表示している，信頼のマークです。

MASter of PROduction 生産の覇者

高性能・高機能

広帯域伝送

伝送周波数帯域が538～2602MHzと広帯域ですから，2600Mシステムに使用できます。

チルト，スロープ調整回路付

538～2602MHzの広帯域にわたって，ケーブルの周波数特性によって発生する信号レベル差を補正できます。

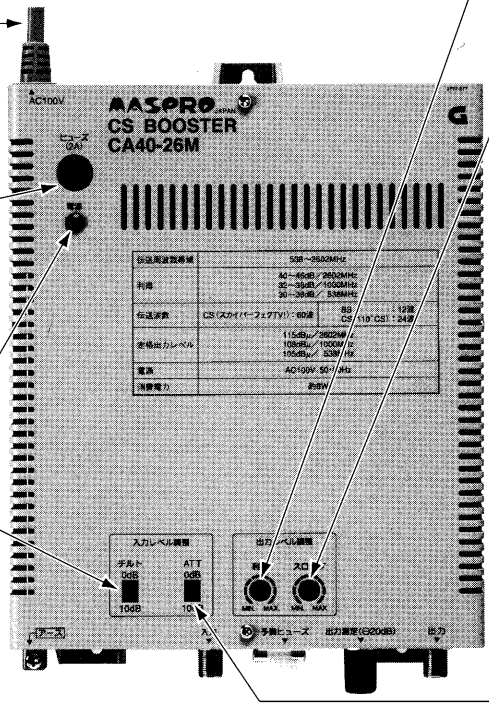
入力レベル調整アッテネーターと利得調整回路付

入力レベル調整アッテネーターと利得調整が付いていますから，538～2602MHzの広帯域にわたって，入・出力レベルを最適な値に調整できます。

●ご使用の前に，この「取扱説明書」と「安全上のご注意」をよくお読みください。
●お読みになったあとは，保存してください。

マルチメディアの MASPRO ＝マスプロ電工＝

各部の名称と機能



ACコード（約0.9m）

コードを延長するために，途中で切断して別のコードをつなぐことは，電気設備技術基準で禁じられています。

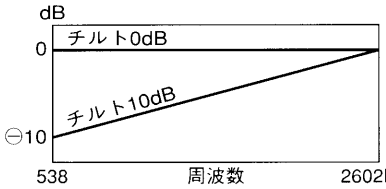
ヒューズホルダー

（ミゼット管型ヒューズ 定格2A）
定格値を超えるヒューズは絶対に使用しないでください。

電源表示灯

チルト切換(0, 10dB)

- ●538MHzにおける入力レベルを10dB調整できます。（2602MHzの入力レベルは変わりません。）
- ●出荷時は，「0dB」の位置にしてあります。

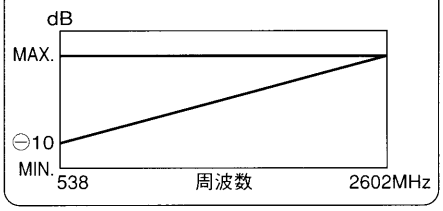


利得調整

- ●出力レベルを，0～⊖10dBの範囲で連続して調整できます。
- ●出荷時は，「MIN.」の位置にしてあります。

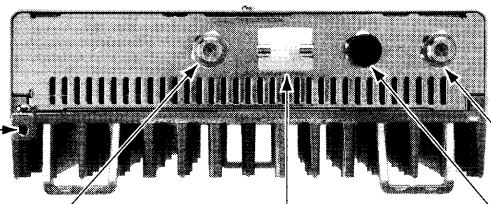
スロープ

- ●538MHzにおける出力レベルを0～⊖10dBの範囲で連続して調整できます。（2602MHzの出力レベルは変わりません。）
- ●出荷時は，「MAX.」の位置にしてあります。



入力レベル調整ATT(0, 10dB)

- ●出荷時は，「10dB」の位置にしてあります。



アース端子

出力端子

入力端子

予備ヒューズ(定格2A)

出力測定端子(⊖20dB)

入力レベルの設定について

ブースターは，入力レベルが過大な状態で作動させておくと，故障の原因となります。使用する前に必ず確認してください。

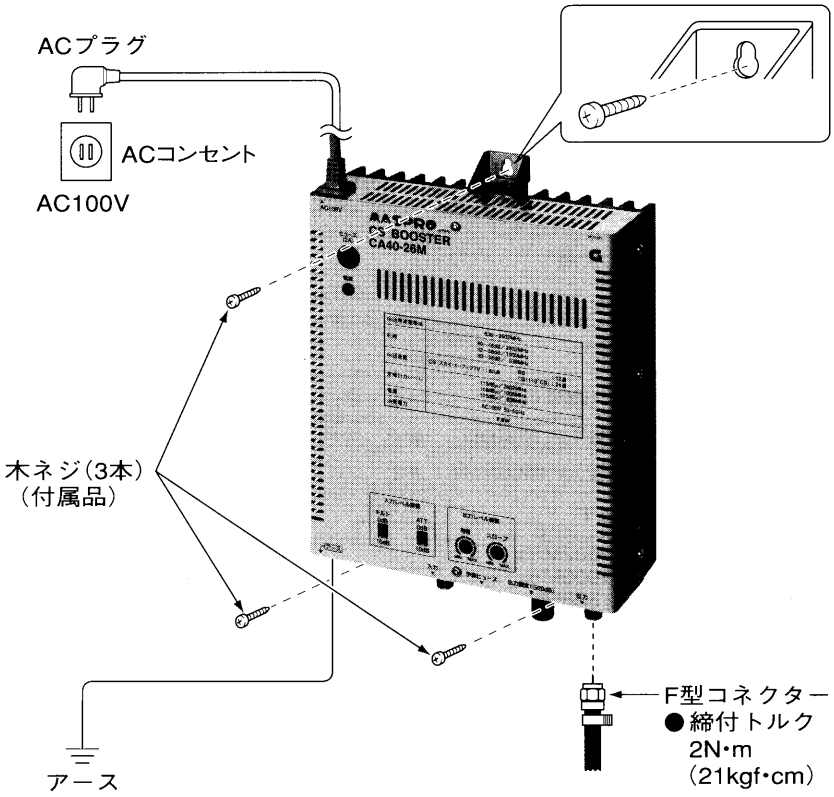
入力レベルの確認

レベルチェッカーまたはスペクトラムアナライザーで，入力レベルをチェックしてください。

- ●入力レベルが89dBμ以下（利得調整は最小時，入力レベル調整ATT 10dB挿入時）になっているか確認してください。
- ●入力レベルが89dBμを超えるときは，別売のアッテネーター（**ATT1.5, 3, 6, 10, 15, 20**）を使用して，89dBμ以下になるようにしてください。

取付方法

機器収容ボックスに取付けてください。



市販の φ1.6mmのIV線を接続して
確実にアースしてください。

●機器収容ボックスにACコンセントを用意してください。

ご注意

●ブースターは，グラスウールのような断熱材の上に置いたり，包んだりしないでください。内部温度が上昇して故障の原因となることがあります。

●ブースターは，屋内用ですから，雨などの水のかかる場所で使用しないでください。故障の原因となることがあります。

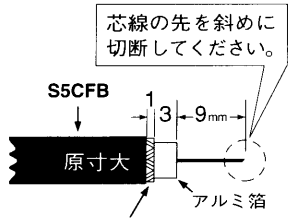
●ACプラグは，共同受信の配線工事がすべて終了してから，ACコンセントに接続してください。

●機器収容ボックスは，内部温度がブースターの使用温度範囲内になるような場所に取付けてください。
使用温度範囲を超えてのご使用は，故障の原因となります。

F型コネクター(FP5)の取付方法

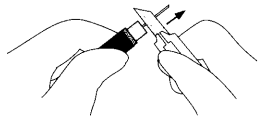
接触不良やショートを防ぐため，プラグはていねいに取付けてください。

①ケーブルの加工



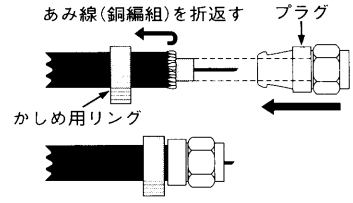
あみ線(銅編組)をニッパー(またはハサミ)で，
1mm残して切ってください

②芯線には白い膜が付いています。導通を良くするために，必ず取除いてください。



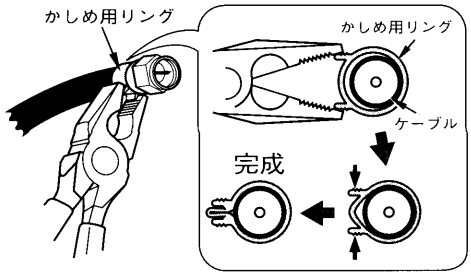
③プラグの取付

1. かしめ用リングを，ケーブルに通してください。
2. あみ線（銅編組）を折返してください。
3. プラグを強く押込んでください。

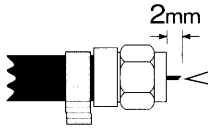


④かしめ用リングをペンチで圧着

プラグが抜けないようにプラグの根元で，しっかりと圧着してください。



完成図

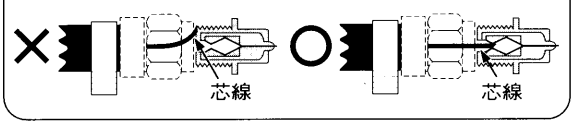


芯線が長すぎると，コネクターが破損して機器が故障します。

**芯線の長さは，必ず
２mmにしてください。**

芯線は，まっすぐにしてください。

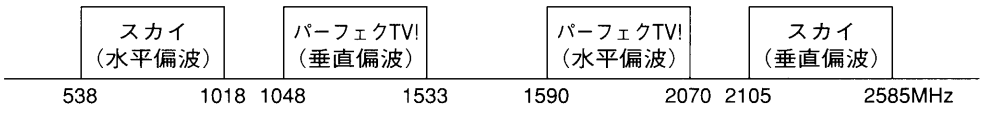
芯線が曲がっていると，ショートして，機器が故障します。



スカイパーフェクTV! 2600Mシステム

●スカイパーフェクTV!の全チャンネルを伝送するシステムです。このシステムはスカイパーフェクTV! 共同受信用のCSアンテナ，CSブロックコンバーター，CSブースター，端末CSブロックコンバーターを組合せて，スカイパーフェクTV!の2衛星の垂直，水平偏波の信号を1本のケーブルで同時に伝送する方式です。

●CSブースター**CA40-26M**は，スカイパーフェクTV!の信号を1本のケーブルで伝送できるように周波数変換された信号を伝送するときに使用します。(下図参照)



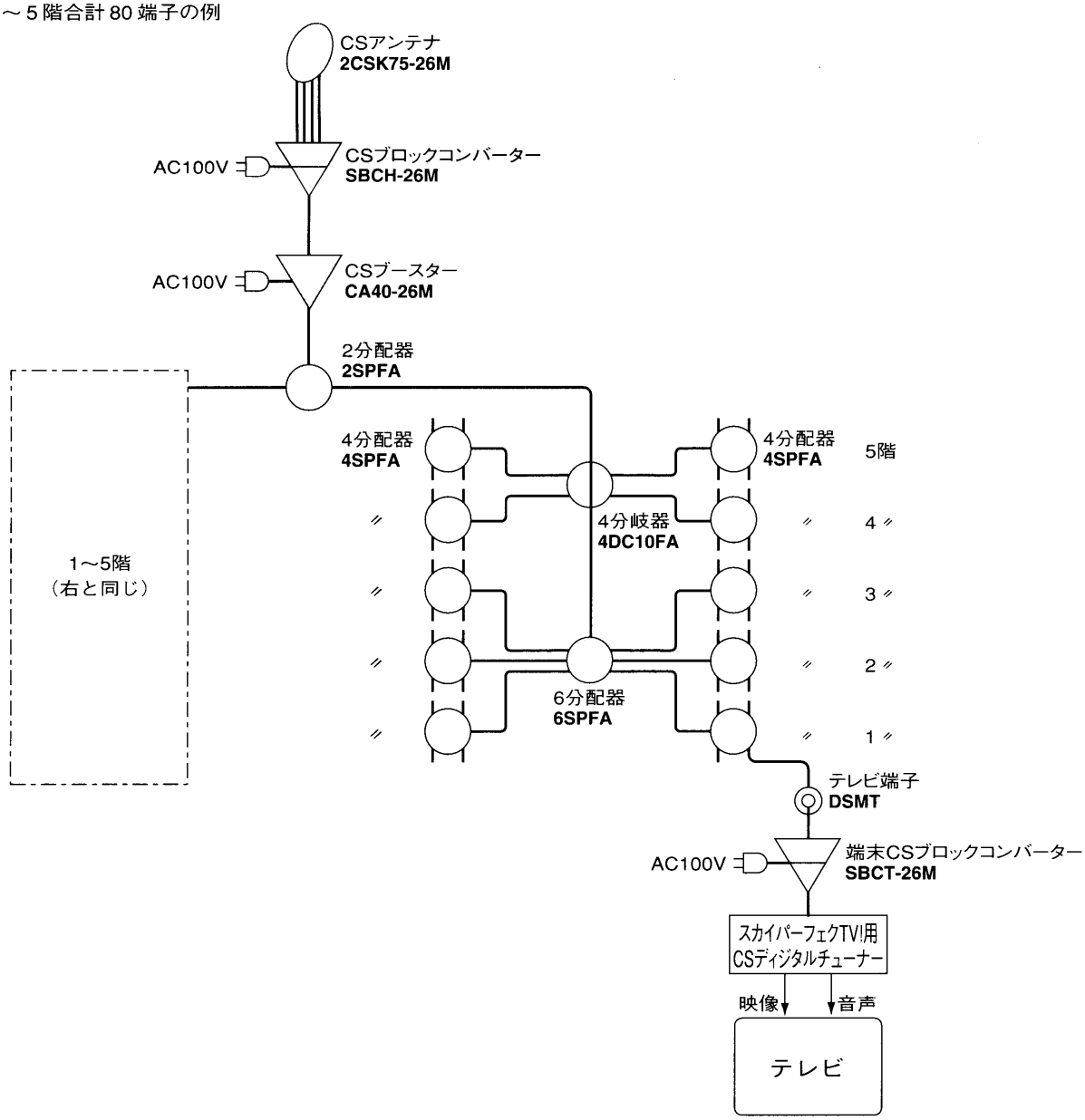
CSブロックコンバター**SBCH-26M**で変換されたスカイパーフェクTV!の信号配列

使用例 スカイパーフェクTV! 2600M システム

分岐器・分配器・テレビ端子・75Ωケーブル・コネクターは，すべて2602MHzまでの周波数帯域で性能が保証されているものを使用してください。

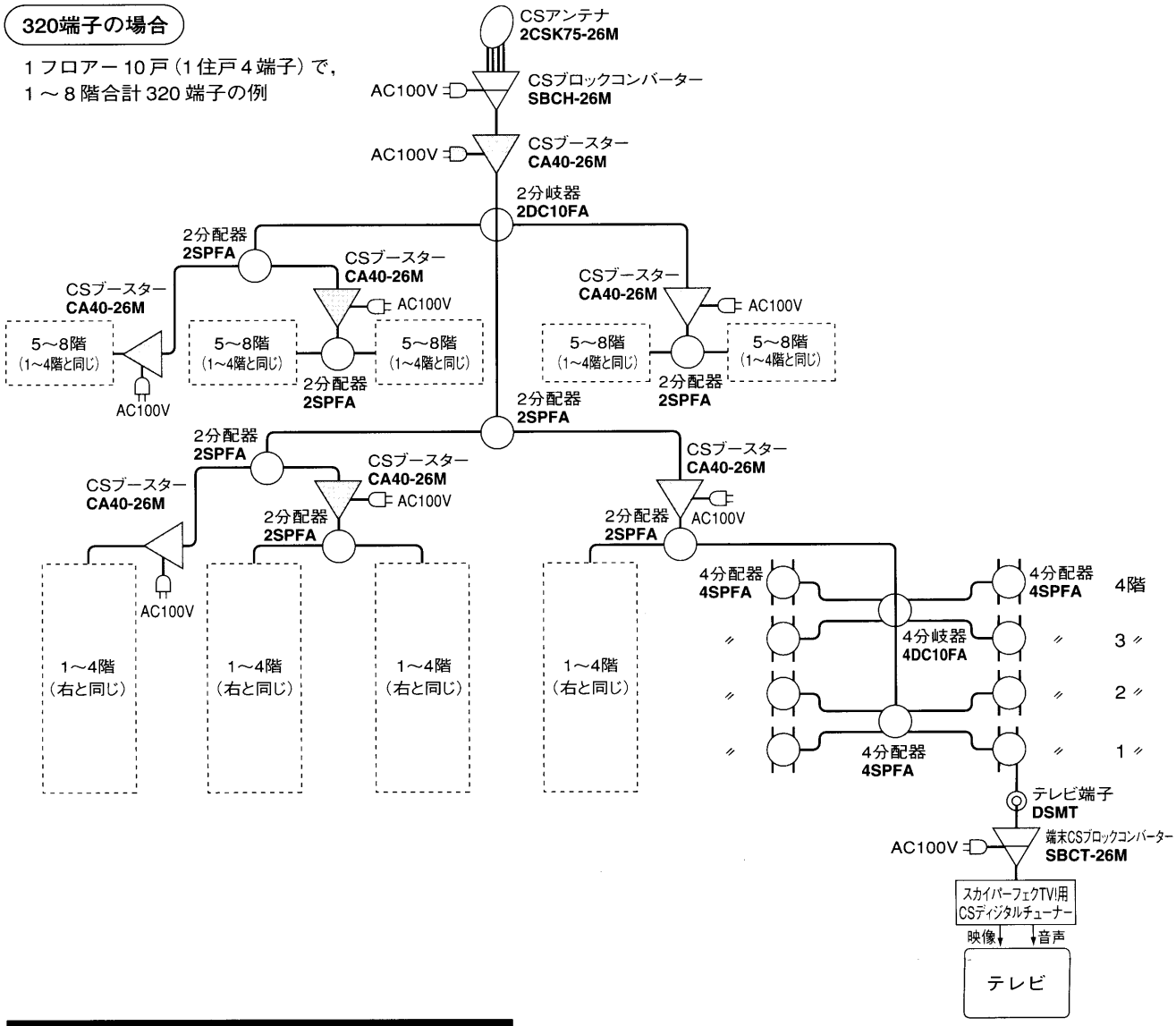
80端子の場合

1フロアー4戸(1住戸4端子)で，
1～5階合計80端子の例



320端子の場合

1フロアー10戸（1住戸4端子）で，
1～8階合計320端子の例



正しく使用していただくために

画像が出ない場合，または，よい画像が得られないときは，次の項目をチェックしてください。

画像が出ない場合

①電源

規定の電圧(AC100V)が正しく供給されていますか。
●電源電圧を確認してください。

②入・出力端子とケーブルの接続

入・出力ケーブルは，それぞれの端子に正しく接続してありますか。
●各端子とケーブルの接続を確認してください。

③ケーブルの点検

断線またはショートしていませんか。
●ケーブルやコネクターの接続部分を確認してください。

画像にモザイク状のノイズが目立つ場合

①CSの受信画像に妨害が出る。

レーダーの基地や空港の近くで受信すると，周期的に受信妨害を受けることがあります。
●CSアンテナやブースターを，レーダーの電波ビームから外れる低い位置か，建物の陰になるような場所に移動させてください。

②受信画像にモザイク状のノイズが出る。

アンテナの方向がずれています。
●レベルチェッカーを使用して，CSアンテナの方向を正確に再調整してください。

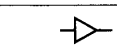
CSアンテナからのケーブルが長過ぎたり，損失の多いケーブルを使ったりしていませんか。
●ケーブルをできるだけ短くしてください。

利得調整が最小（㊧へいっぱいに回した状態）になっていませんか。
●症状が消えるまで，利得調整を㊨へ回してください。

以上の方法でもトラブルが解決できない場合，お近くの当社支店・営業所または本社技術相談までお問合わせください。

規格表 Specifications

MASPRO

項目 Items	規格	
伝送周波数帯域 Frequency Range	538～2602MHz	
伝送波数 Number of Transmission Signals	CS（スカイパーフェクTV!）：60波	BS：12波 CS（110°CS）：24波
利得 Gain	40～46dB／2602MHz 32～38dB／1000MHz 30～36dB／ 538MHz	
入力レベル調整ATT Input Level Control Attenuator	0, 10dB切換	
入力レベル調整チルト Input Level Control	10dB／538MHz ※1	
周波数特性 Gain Response Flatness	5dB以内	
利得調整範囲 Gain Control Range	0～⊖10dB以上（連続可変）	
スロープ Slope	0～⊖10dB以上（連続可変）／ 538MHz ※1 0～⊖ 6dB以上（連続可変）／1000MHz ※2	
雑音指数 Noise Figure	9dB以下	
定格出力レベル Rated Output Level	115dBμ／2602MHz 108dBμ／1000MHz 105dBμ／ 538MHz	
相互変調 Intermodulation	⊖51dB以下 ※3	⊖63dB以下 ※3
利得安定度 Temperature Stability	±3dB以内	
ハム変調 Hum Modulation	⊖80dB以下	
VSWR	2.5以下	
入・出力インピーダンス Input / Output Impedance	75Ω （F型コネクター）	
耐雷性 Surge Protection Voltage	15kV（1.2／50μs）のサージ電圧に耐えること	
出力測定端子結合量 Tap Value of Output Test Point	⊖20dB （F型コネクター）	
電源 Power Requirements	AC100V 50・60Hz	
消費電力 Power Consumption	約8W	
使用温度範囲 Temperature Range	⊖10～⊕40°C	
外観寸法 Dimensions	243（H）×180（W）×70（D）mm	
質量（重量） Weight	約2kg	
シンボル Symbol		

※1 2602MHzを基点とした538MHzでのチルト量です。
※2 2602MHzを基点とした1000MHzでのチルト量です。
※3 2信号3次ひずみの値です。

マスプロの規格表に絶対うそはありません。
ご理解と信頼あるデータにご期待ください。

付属品

予備ヒューズ（定格2A：本体に付属）… 1本
木ネジ …… 3本
F型コネクター（**5C**ケーブル用）…… 2個

製品向上のため 仕様・外観は変更することがあります。

意匠登録 第1035786号

マルチメディアの
＝マスプロ電工＝

本社 〒470-0194（本社専用番号）愛知県日進市浅田町
営業部 TEL 名古屋 (052)802-2244
工事営業部 〃 (052)802-2225
技術相談 〃 (052)805-3366
インターネットホームページ www.maspro.co.jp

支店・営業所
沖縄 (098)854-2768
鹿児島 (099)812-1200
宮崎 (0985)25-3877
熊本 (096)381-7626
長崎 (095)864-6001
福岡(支)(092)531-3861
北九州 (093)941-4026
下関 (0832)55-1130
徳山 (0834)32-2954
広島 (082)230-2351
松江 (0852)21-5341
岡山 (086)252-5800
松山 (089)973-5656
高知 (088)882-0991
高松 (087)865-3666
姫路 (0792)34-6669
神戸 (078)843-3200
大阪(支)(06)6635-2222
工事営業部(06)6632-1144
京都 (075)646-3800
津 (059)234-0261
岐阜 (058)275-0805
名古屋(支)(052)802-2233
工事営業部(052)804-6262
豊橋 (0532)33-1500
静岡 (054)283-2220
松本 (0263)57-4625
福井 (0776)23-8153
金沢 (076)249-5301
新潟 (025)287-3155
横浜 (045)784-1422
渋谷(支)(03)3409-5505
工事営業部(03)3499-5631
青戸 (03)3695-1811
八王子 (0426)37-1699
千葉 (043)232-5335
さいたま (048)663-8000
前橋 (027)263-3767
水戸 (029)248-3870
宇都宮 (028)660-5008
郡山 (024)952-0095
仙台 (022)786-5060
盛岡 (019)641-1681
秋田 (018)862-7523
青森 (017)742-4227
函館 (0138)53-7355
札幌 (011)782-0711
釧路 (0154)23-8466
旭川 (0166)25-3111
北見 (0157)61-0480

NOV., 2003

MASter of PROduction
生産の覇者

2K55-574
N-311-4574-1L